三美版投稿査読システム紹介

2-OCT-2007

三美印刷株式会社



開発経緯と現状(その1)

●背景

機械学会(JSME)英文ジャーナルでの課題:

- □電子ジャーナルでの情報発信(紙媒体の廃刊、J-STAGEに登録)
- 口投稿から公開までの期間短縮
- 口新分野を含め関連学会との共同編集・発行
- □製作コストの節減
- →JSMEとしての対策が必要('05/6, '06/2 SPARC/Jセミナーで発表)
- ●論文投稿審査システム調査・研究('03/Q3~'04/Q2)
 - 口学会における論文審査プロセスの調査
 - 口実験システムの構築

開発経緯と現状(その2)

- ●JSME英文ジャーナル投稿審査システム開発('04/Q3~'05/Q4)
 - □要求仕様分析/設計/開発/テスト
 - 口'06/1システム本運用開始
 - □'07/9現在、審査論文数は11分野、約600論文(J-STAGE登録済み)
 - 口投稿者用マニュアル・審査委員用マニュアル
 - →JSME HP 論文集/英文ジャーナル 参照(http://www.jsme.or.jp/)
- ●JSME版システムをベースに他学会向けにカスタマイズ('06/Q1~'07/Q3)
 □審査プロセスにおけるコア部分は共有
- ●'07/9末現在でのシステム稼動状況
 - □本稼動システム: JSME版(対象11分野11誌)、医学系2学会(対象2誌)
 - ロテスト運用システム:理工系2学会(対象2誌)
 - □仕様検討/設計開発開始:文系1学会(対象2誌)



三美版投稿査読システムの特色

- 1)ASP方式の採用
- 2)カスタマイズ化に柔軟に対応したシステム(要求仕様の組込み)
- 3)審査委員(編集委員·査読委員)DB追加更新の容易性
- 4) 投稿者毎に審査進捗状況が閲覧可能
- 5)初回投稿・判定結果から最終投稿・判定結果までのログ情報閲覧
- 6)SSLを利用、投稿者・審査担当者別ID・PWD認証によるセキュリティ対応
- 7) 採録決定以降、冊子組版/印刷/製本から論文データのJ-STAGE登録まで の作業効率向上と納期短縮